

財団いづも

第18号

発行所
 公益財団法人いづも財団
 〒699-0701
 島根県出雲市大社町杵築東283
 大社國學館内
 TEL 0853-31-4346
 FAX 0853-31-4348
 info@izumozaidan.or.jp
 編集発行人
 山崎裕二



▶閑散とした四月の神門通り(出雲市大社町)
 令和二年四月十九日撮影
 (島根日日新聞社提供)



◀人出が回復しつつある十月の神門通り
 令和二年十月三日撮影
 (島根日日新聞社提供)



コロナ禍の出雲と いづも財団の活動状況

副理事長 江口博晴

新型コロナウイルスの感染拡大は、わが国の様々なところで影響を及ぼしています。まだ一進一退といった状況です。

四月には、わが国でも緊急事態宣言が出され、旅行や集会などの自粛が求められました。そのために、出雲でも観光客が一気に減少していきましました。賑わいの象徴である神門通り(出雲市大社町)から人と車が消え、しばらくの間は閑散とした通りになってしまいました。八月下旬からGOTOトラベル・キャンペーンが始まり、観光客は少しずつ戻り、神門通りの人出も増えつつあります。

このような中で、いづも財団の活動にもいくつかの変化がありました。一つは、令和二年度の公開講座(全五回)

を中止にしたことです。すでに会場を確保し、受講者の募集も始めていましたが、会場が「三密」になることから理事事に諮り、やむなく中止とし、令和三年度に延期することとしました。

いまひとつは、同様の理由で、ふるさとの森再生事業の市町村担当職員研修会も中止にしました。この研修会を期待しておられた職員の方々も多かったようですが、やむを得ない措置でした。

このように、新型コロナウイルスの感染拡大は、当財団の活動にも影響を与えています。今年度は助成金交付や書籍出版などの諸事業を着実に進めていくつもりです。

一日も早い、新型コロナウイルス感染の終息を願うばかりです。

いづも財団の助成事業の紹介

助成事業①

華蔵寺（松江市）

日光菩薩立像と月光菩薩立像を

修復しました

日光菩薩立像、月光菩薩立像は華蔵寺（松江市枕木町）薬師堂の本尊である重要文化財「木造薬師如来坐像」の脇侍で、松江市の指定文化財に指定されています。鎌倉時代の作といわれるこの脇侍二体は、虫害等により台座に立てることができないほど損傷していましたが、平成二十九年、いづも財団から二四〇万円の助成をいただき、往時の姿を取り戻すことができました。二体ともに木質の風化や虫害に加え、陥没もあるなど損傷は著しかったものの、修復後は欠損部分を補ったことが分らないほど見事に修復することができました。

修復後の脇侍は、松江歴史館での企画展「松江市につたわる指定文化財」で本尊とともに展示しました。本尊は過去に京都国立博物館や島根県立古代出雲歴史博物館で展示されたことがありますが、本尊と脇侍の三体がそろって寺外で公開されたのは、これが初めてのことでした。

華蔵寺では、今後も重要文化財の本尊とともに、大切に後世に伝えていきたいと思っています。

（文責、宗教法人華蔵寺 代表役員 吉元 玄進）



修理前の脇侍（月光菩薩立像）



修理後（右 日光菩薩立像、左 月光菩薩立像）

助成事業②

馬木町神楽保存会（出雲市）

子供神楽が地区の世代間交流を

活発にしています！

出雲市の馬木町神楽保存会では、平成二十八年、いづも財団から四五万円の助成金を交付していただき、子供神楽用品を整備いたしました。

以前の馬木町には神楽団が存在し、神楽が夜通し舞われていましたが、五〇年程前に途絶えました。平成十三年以来、町内の小学生を中心とし、業者から用品を借り、乙立神楽保存会の指導と奏楽により子供神楽を開始し、熊野神社の新嘗祭において年一回ほど上演してきました。平成二十七年には馬木町の有志一四名が相談し、自分達の手で神楽を復活させました。乙立神楽保存会の指導により奏楽等の練習を始め、同年十一月の新嘗祭では子供神楽に加えて大人神楽も演じ、地元の人による神楽上演を復活させました。その後、馬木町神楽保存会を発足させ、五〇年ぶりに神楽団が復活しました。



新嘗祭での奉納（四方剣）



新嘗祭での奉納（八乙女）

そうした時、いづも財団から子供神楽の衣装購入に対する助成をいただき、これまでの新嘗祭に加え、熊野神社例祭、朝山地区文化祭などにおいても子供神楽を上演することができました。おかげで子供神楽OBの中高校生達が練習や上演へ自発的に参加するなど幅広い世代間の交流が活発になりました。

馬木町神楽保存会の発展および地域の活性化に大きな機会を与えていただき、ありがとうございます。

（馬木町神楽保存会 会長 高野 英明）

お知らせ

新評議員に水師幸夫氏と
山崎茂樹氏が就任！

去る七月に当財団が創立以来、長く評議員を務めていただきました竹内繁蔵氏と小川峰夫氏がご勇退され、代わって水師幸夫氏と山崎茂樹氏が就任されることになりましたのでお知らせいたします。したがって、令和五年度までの評議員は次の方々になります。

評議員（五十音順・敬称略）

- 評議員 石飛 善和 (島根県商工会連合会会長)
- 評議員 入江 紀久男 (出雲大社氏子会会長)
- 評議員 木佐 明宏 (出雲大社総代)
- 評議員 杉谷 雅祥 (島根県中小企業団体中央会会長)
- 評議員 角河 和幸 (島根県神社庁庁長)
- 評議員 千家 和比古 (出雲大社権宮司)
- 評議員 田部 長右衛門 (島根県商工会議所連合会会頭)
- 評議員 西岡 和彦 (國學院大學教授)
- 評議員 水師 幸夫 (大社地域自治協会連合会会長)
- 評議員 宮脇 和秀 (島根経済同友会終身特別幹事)
- 評議員 山崎 茂樹 (出雲商工会会長)

任期・令和五年度定時評議員会まで



「いづも財団助成金交付事業報告集
第六号」を発刊！

当財団では、平成二十四年度から毎年、ふるさとの伝統文化の保存・継承をめざして、申請のあった団体や個人の事業に総額七百万円の助成を行っています。

今回、平成二十九年度に一八団体の事業がすべて完了し、「報告集第六号」(五二ページ)を作成しました。いずれの事業も趣旨を前向きに捉え、真摯に取り組んでいただきました。この他にも「写真で見るとさまたまな助成金交付事業」や「ふるさとの森再生事業」などを掲載し、取組みの状況が具体的にわかるようにしました。

本書は、関係者や関係諸機関にお送りしていますが、残部が少々ありますので、いづも財団までお問い合わせください。

いづも財団叢書第七号を発刊！

平成三十年度の公開講座の記録をまとめた『出雲の祭りと地域文化』を発刊しました。令和二年十一月六日から松江市及び出雲市内の今井書店や島根県立古代出雲歴史博物館売店、シヨッピングタウン・エル（出雲市大社町）にて販売しています。また通販（アマゾン）でも販売しています。価格は千五百円（税別）です。当財団では取り扱っていませんので、書店にてお求めください。

なお詳細は今井印刷（電話 〇八五九一二八一五五五）にお問い合わせ下さい。



令和2年度 いづも財団助成金交付先一覧

令和2年度の当財団の助成事業に関して公募したところ、島根県内の団体・個人から12件の申請がありました。8月17日(月)から専門家による申請書の精査を経て、9月30日(水)の理事会で次のとおり10件の交付先が決定しました。

部門名	No.	事業名	申請団体名	助成決定額
1「出雲」文化の探究	1	「反り棟屋根」の出版事業	榎野 尚 (松江市)	30万円
2「出雲」文化の保存継承	1	島根県指定有形文化財永明寺保存修理事業	宗教法人覚皇山永明寺 代表役員 門脇 利法 (津和野町)	260万円
	2	常松家住宅主屋登録有形文化財事業	常松 豪 (出雲市)	50万円
	3	絲原家住宅待合(国登録有形文化財)修繕事業	絲原 徳康 (奥出雲町)	40万円
	4	青原奴道中衣装一部	青原奴保存会 会長 河田 照雄 (津和野町)	30万円
	5	無形(民俗)文化財への助成事業	直江一式飾り保存会 会長 望月 敏雄 (出雲市)	30万円
	6	唐川神楽衣装・能面整備事業	唐川自治会 唐川神楽 唐川自治会長 荒木 修司 (出雲市)	40万円
3 伝統文化を活かした地域の活性化事業 寺社林の環境整備	1	神楽奉納・公演のための法被購入事業	市森神社神楽保持者会 会長 白根 重雄 (出雲市)	10万円
	2	小林徳一郎生誕150年記念 稲田発! 神話の里交流事業	稲田自治会 稲田発神話の里交流事業専門委員会 自治会長 尾方 豊 (奥出雲町)	30万円
	3	万九千神社「令和の森づくり」 にかかる「参道並木の再整備」 事業	宗教法人立虫神社 代表役員 錦田 剛志 (出雲市)	50万円

事業期間 令和2年10月1日～令和4年9月30日(最長2年間) 計570万円



「ふるさとの森」再生事業の紹介



益田市・中須町

●対象森林の概況

益田市の海岸林は、白砂青松の美しい景観を彩るとともに、日本海の厳しい季節風を防ぎ、市民の生活環境を快適にしてくれる貴重な財産です。中須地区にある海岸林は、市北部の日本海側に面し、高津川と益田川の河口に挟まれた長さ1.4km、幅200mの松林です。

昭和50年代に松くい虫被害による森林の荒廃が進行し、空中散布や地上散布、くん蒸処理等を行い森林を維持してきました。また当該地自治会においても住民をはじめ、多くのボランティア団体、小学校PTA、児童との協働による森林活動等により荒廃した海岸林の保全・森林整備に取り組んできました。

しかし、平成20年以降松くい虫対策事業の中止等により、松くい虫被害が進行し、立ち枯れ林となり、季節風による塩害も広範囲に及ぶようになってきています。



▲整備前の対象森林。
松が枯れてやぶ状になっている。

●森林整備の方向性

松くい虫被害跡地となっており、防風・飛砂防止の機能から早急な植生回復が望まれています。公益的機能を著しく喪失した海岸林において、除伐及び広葉樹の植栽をおこなうとともに、活用できる高木性樹種は仕立木となるよう残し成長を促しながら広葉樹への樹種転換を施し、防風・防砂機能をあわせもった豊かな自然林として早期に再生させます。また広く市民に親しまれる「憩いの森」とし、森林の大切さ、環境の大切さを次世代に伝えていきます。



▲高木性常緑広葉樹のタブノキ

整備の内容

①立ち枯れした松くい虫被害木を除去し、高木性広葉樹など活用できる有用木を活かすため、残す木と不要木を選定し、その方向性に基づき不要木の除伐をおこないました。

②不要木の除伐後、切り株からの萌芽力が極めて高い、有刺樹種のニセアカシアが一带に繁茂したため、除草剤を散布して根絶を図りました。

③除伐及び除草剤散布後、有用木の少ない箇所については、地拵え後に広葉樹（常緑及び落葉）を植栽しました。



▲広葉樹を植栽

④植栽木や有用萌芽苗の保育のため、植栽後約5年間は下刈りをおこないます。下刈りは、樹木が生長する時期前に除草することで、秋以降に実施しても意味がありません。



▲ニセアカシアに除草剤を散布



▲苗木を残して下刈り

令和二年度会員名簿

(十月三十一日現在)

法人会員

Table listing members categorized by '法人会員' (Corporate Members) and '個人会員' (Individual Members). Each entry includes the member's name, address, and affiliation.



山崎尚子(出雲市) 山崎七重(出雲市) 山崎延行(出雲市) 山崎春美(出雲市) 山崎素文(出雲市) 山崎泰弘(出雲市) 山崎裕二(出雲市) 山下聖子(鹿兒島県) 山根幸文(松江市) 山根芳館(出雲市) 山根章治(出雲市) 山本智幸(大阪府) 山本浩二(東京都) 山本勇二(東京都) 八幡一寛(鳥取県) 有限会社ギフト(出雲市) ながさこ(出雲市) 祐源敦好(出雲市) 祐源澄子(出雲市) 祐源美喜子(出雲市) 横山和樹(岡山県) 横山敏夫(出雲市) 吉川直喜(出雲市) 吉川實喜(出雲市) 吉廻昭夫(出雲市) 吉田勝彦(岡山県) 吉田龍彦(出雲市) 吉田敏夫(出雲市) 吉田ひろみ(岩手県)

吉田安子(出雲市) 吉田利江(雲南市) 吉野直人(岐阜県) 吉野洋文(岐阜県) 吉原每文(東京都) 珍部千裕(神奈川県) 米田拓朗(出雲市) 若月剛久(出雲市) 若月俊二(出雲市) 若月俊正(出雲市) 和田晶夫(出雲市) 和田耕一郎(松江市) 和田晋爾(松江市) 和田節子(出雲市) 和田統彦(松江市) 和田秀穂(出雲市) 渡邊憲治(京都府) 渡邊しずか(出雲市) 渡邊喬士(出雲市) 渡部輝之(出雲市) 渡部賀江(出雲市) 渡部良治(出雲市) 渡部良平(松江市) (個人会員 計六〇名)

寄附

出雲大社御遷宮奉賛会(出雲市) 津和野流鏝馬保存会(津和野町) 吾郷絃一(出雲市) 伊藤征男(出雲市) 林秀樹(出雲市)

あなたが支える「出雲」文化!

先人たちから受け継いだ美しい自然風土や歴史、伝統文化を現代に生かして地域の活性化に結び、それを子孫に橋渡しをする担い手になることを使命とします。

会員を募集しています!

◆入会について

会費は、年度制(4月～翌年3月)です。いつでも入会できます。

※「出雲」文化を愛する人は、どなたでも会員になれます。

(注)ここでいう「出雲」とは狭義の出雲ではなく、隠岐から石見までを含む幅広い地域を想定しています。

◆会員の種類・年会費

正会員(個人) 一口 2,000円 正会員(法人) 一口 20,000円 (何口でも結構です。)

◆会員の待遇

- 会員証をお送りします。
- 下記の協賛施設にて会員証を提示いただくと、優遇措置が受けられます。
 - ・出雲大社宝物殿並びに彰古館(拝観料無料、翌年4月末まで有効です)
- 定期的に会報「財団いづも」をお送りします。
- 講演会・シンポジウム等の各種イベント開催のご案内をいたします。

◆入会方法

- 1、会員申込資料を電話かファックス、葉書、メールにてご請求ください。または、直接いづも財団事務局までおいで下さっても結構です。
- 2、送付された入会申込書に必要事項をご記入のうえ、返信用封筒またはファックスにてお送りください。
- 3、下記口座のいずれかへ会費をお振込ください。

【郵便局】(手数料はかかりません)

同封の郵便局払込票にてお振込ください。

郵便振替口座番号 01360-9-55417

口座名「公益財団法人いづも財団」

(コウエキザイダンハウジン イヅモザイダン)

【銀行】(手数料はご負担願います)

山陰合同銀行 大社支店 普通 3628973

口座名「公益財団法人いづも財団」

(コウエキザイダンハウジン イヅモザイダン)

お問い合わせ

〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東283 大社國學館内 公益財団法人いづも財団事務局

電話：0853-31-4346 F A X：0853-31-4348 E-mail：info@izumozaidan.or.jp